

平成26年度 小・中学校音楽鑑賞教室

学校法人国立音楽大学の協力を得て、5月15日(木)に中学校、5月16日(金)に小学校の音楽鑑賞教室がルネこだいらで開催されました。子どもたちを代表して、2人の感想を紹介いたします。

「音楽の力」

小平第七小学校 6年 横田 真帆

私は、初めて音楽鑑賞教室に参加して、改めて音楽の力の素晴らしさを感じました。オーケストラの皆さんが演奏している時、自然に笑顔になりました。

演奏が始まる前は、会場の「ピリッ」とした空気に少し緊張していました。でも、演奏が始まった時、すぐに緊張していた気持ちがなくなりました。

音楽を聴いているうちに、音楽の世界に引き込まれていきました。弦楽器のなめらかな音。弦をはじいて出す「ボンボン」とした音。管楽器の大きくて静かな音色。そして、最後に打楽器のはげしい音。これら全てが合わさって、音楽になるのだと感じました。

E・ペルリオーズ作曲の「ローマの謝肉祭」は、全ての楽器の個々の

特徴が生かされた曲で、すごいと思いました。W・A・モーツァルト作曲「ピアノ協奏曲第二十四番ハ短調K・四九一第一楽章」は、木管楽器のクラリネットやオーボエがとても活躍している曲でした。

特に心に残っているのは、最後の曲です。それは、A・ドヴォルザークの「交響曲第八番ト長調作品八十八第四楽章」です。この曲は、田舎に住んでいたドヴォルザークが、自然をイメージして作った曲ですが、曲を聴いていると頭の中で小鳥が鳴いていて、緑がたくさん生えている所がイメージできました。

私は、音楽は正直だと思いました。少し悲しい曲の時は、気持ちが悲しくなり、楽しい曲の時は、気持ちが明るくなります。だからこそ、音楽には裏切られることがないので、このように、様々な思いを与えてくれる音楽だからこそ、素晴らしき演奏に出会った時に、音楽の力を感ずることができると感じました。

「音楽鑑賞教室」

小平第二中学校 2年 田中 彩乃

私は、この音楽鑑賞教室を通して、演奏はもちろん、演奏の姿などもすごいなと驚きました。

演奏はすごく一体感がありました。聴いていて、いいなと思ったこ

とが二つあります。

一つ目は、一つ一つの楽器の音をしつかり出していることです。何か所か、クラリネットなどのソロがあり、その楽器独自の音を、ホール全体に響かせていました。そして、演奏中に何度も、音が大きくなったり小さくなったりした場面がありました。私は、そういう場面で、音つてやっぱりすごいな、と思いました。それは演奏中に何かの映像を見ているわけではなく、誰かと話をしているわけでもないのに、何か心に響いている。その音色は、人の心を動かすことができるんだ、と思いました。

二つ目は、演奏者たちの笑顔です。演奏している最中に緊張して顔が恐くなったたりするわけではなく、笑顔でそれを見ている人たちを楽しませてくれました。

今回で、音楽は人を惹きつける力があり、人の心に何かを響かせてくれることが分かりました。これからもっと音楽に触れられるといいと思いました。

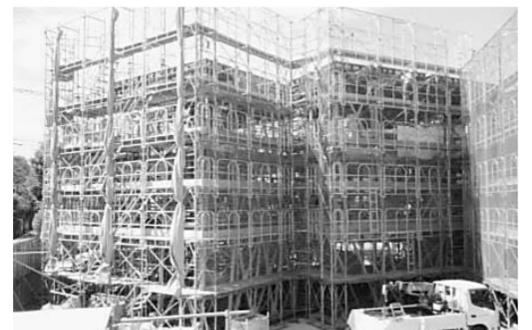
なかまちテラス

LINKSプロジェクト

「みんなで作る、みんなのなかまちテラス」を合言葉に、開館に向けて、市民と市職員が協力してな

なかまちテラスの「いま」

現在建て替え工事を行っており、平成26年度内の開館を予定しているなかまちテラス(仲町公民館・仲町図書館)の「いま」を写真で紹介いたします。

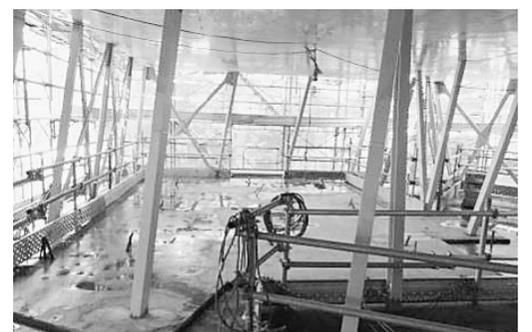


青梅街道側外観



地下1階ホール

公民館の多目的スペースとして使用される予定です。



2階図書館スペース

壁面はガラス張りで、解放感のある図書室となります。

図書館から

秋のおすすめ本

この秋、図書館が皆さんにおすすめしたい本を3冊選びました。どれも心に残る素敵な物語です。図書館で読書の秋を楽しみませんか。

「ルリユールおじさん」

いせひでこ作 理論社
大切な本が壊れてしまい、少女が向かった先はルリユールおじさんのお店。大切な本を何度でも修復し、未来に伝えていくことがルリユールおじさんの仕事です。糸でとじたり、表紙の皮をなめしたり。まるで魔法のように新しいいのちを与えられ、少女の本はどのように生まれかわるのでしょうか。

「図書館ラクダがやってくる」

マーグリート・ルアーズ著 斎藤規訳 さ・え・ら書房
世界には、様々な形の移動図書館があります。フィンランドの図書館船、タイのゾウ図書館、そしてケニアの図書館ラクダ。図書館ラクダたちは、週5日働き、重さ200キロの本を運びます。子どもたちはラクダがやってくるのを待ちわびています。本を手にとった時の子どもの笑顔は世界共通です。

「としよかんライオン」

ミシエル・ヌードセン作 ケビン・ホークス絵 福本友美子訳 岩崎書店
ある日、まちの図書館にライオン

スポーツの秋!! (今後の主なイベント)

◆第25回市民スポーツまつり

子どもから大人までみんなが楽しめるチャレンジコーナーや体力測定などいろいろな体験ができます。小学生リレーやパン食い競走もあります。

とき 10月12日(日) 午前9時30分～午後3時30分※雨天時も開催

ところ 中央公園グラウンドおよび市民総合体育館

◆FC東京サッカークリニック

※事前の申込みが必要
とき 10月26日(日)
ところ 中央公園グラウンド
対象 市内在住・在学の小学5・6年生

◆第39回小平～多摩湖歩け歩け会

とき 11月16日(日)

◆第35回新春歩け歩けのつどい

とき 平成27年1月4日(日)

◆第35回こだいら市民駅伝大会

※事前の申込みが必要
とき 平成27年2月1日(日)

※各イベントの詳細は、今後発行する市報に掲載します。

問合せ 体育課 ☎042(343)1611